



沖縄県立那覇みらい支援学校
開校準備室だより

〒900-0024

那覇市古波蔵4丁目10番17号

電話 (098)855-7831

FAX (098)855-7832

校長 新垣 ゆかり



春に向かって

学校の3学期は『1月は「行く」、2月は「逃げる」、3月は「去る」』とよく言われ、あっという間に過ぎる学期といわれています。開校準備をしながら、2月は新入学・転入学生向けのオリエンテーション、内覧会、入試の志願など、備品等の入札等の対応にも追われ、あっという間に2月も中旬となりました。

本校近くの漫湖公園、国場から仲井真交差点に向けての通り沿いには多くの桜の木が植えられています。桜まつりを知らせるポスターが本校周辺で貼られており、漫湖公園で開催されるようです。出勤途中、朝焼けと国場川、桜を見て、春に向かっている感じがうれしくて写真を撮ってしまいました。また、完成間近の運動場を見ていると、漫湖公園で駅伝やマラソンの練習をする中高生の姿。来年は本校の生徒も練習するのかなと想像してしまいました。



高等部入学者選抜志願状況 ❀❀❀ サクラサク春に

2月8日、9日は、高等部一般入学の出願日でした。志願者数は、普通科（知的障害・肢体不自由・病弱）34名でした。（特別支援学校からの志願：21名、中学校からの志願：13名）

一般入学の受検は3月8日（火）、9日（水）となっています。今年度につきましては、願書を提出した学校での受検となります。

受検生の皆さんは、体調を整えて、受検に備えてください。その間体調不良等がありましたら、現在在籍する中学校等を通して本校まで連絡をお願いします。

本校の学校教育目標・校訓 などが決まりました。③

第10号では、学校教育目標と校訓について、11号では、目指す児童生徒像と教職員像の説明を行いました。今号では、「目指す学校像」についてです。本校は「つながり」を大切にしていける学校を目指しています。今回、学校説明会の資料では10号から12号までの目標等を1枚の紙にまとめて示しています。児童生徒を中心に、すべてがつながりながら進めていくことが、とても大切で、その内容を児童生徒も教職員も保護者も地域もみんなで理解して取り組むことが必要だと改めて感じました。一つ一つ決めていく作業を行いながら、「理想」だと自分自身も思いましたが、理想を掲げ、子供たちを中心

に据え、それに少しでも近づけられるようにしていきたいという「おもい」です。まずは、私たちの学校にかかわるすべての人が、目指す児童生徒像、教職員像、学校像のイメージを共有し、理解を広げ、できることから進めていこうと考えています。

〈目指す学校像〉＝つながりを大切にする学校

- 児童生徒の人権を尊重し、一人一人の障害の状態に応じた教育を行い、児童生徒の学びを生きる力につなげる学校
- 自分を大切に、関わる人とのつながりをとおして、社会に参加・貢献できる児童生徒の育成を目指す学校
- ほほえみを穏やかな心につなげ、落ち着いて物事に取り組むことができる児童生徒の育成を目指す学校
- 学ぶ児童生徒や保護者、勤務する職員がつながり、「よかった」と実感できる学校

感謝：工事施工協力会から テントを寄贈していただきました。

2月10日本校の校舎の建築をしていただいた19社（工事施工協力会：下記）から子供たちの教育活動で役立ててほしいということで、テント2

張りの寄贈がありました。当日は19社の施工協力会の皆様の中から7名の方が贈呈式に参加いただきました。本校では運動会や特別支援学校体育大会等で活用させていただこうと考えています。

建築中も大平・島尻特支の生徒の絵を現場に飾っていただいたり、ブログで発信していただいたり、関わっていただいた皆様の深い思いをいつも感じていました。

誇りをもって本校の建築にかかわっていただいたおもいの上に、私たちの子供たちへの心配りまでしていただき、感謝でいっぱいです。

（順不同）

- ・(株)太名嘉組・大晋建設(株)・米元建設工業(株) JV
- ・南洋土建(株)・(株)小波津組・前田建設(株) JV
- ・共和産業(株)・(株)沖電工・(株)野原建設 JV
- ・(株)巴総業・(株)西崎興業・(有)西部技建 JV
- ・(株)大城組・(株)東邦・創建(株) JV
- ・久建工業(株)・日信工業(株)・(有)スイケン JV
- ・(株)沖縄特電



西崎特別支援学校小学部4年生が 立ち寄ってくれました。

2月3日西崎
特別支援学
校小学部4

年生が、校外学習の途中に本校に立ち寄ってくれました。何より児童がバスから降りてきた時、朝の登校時イメージすることができました。また、元気な子供たちの声に私たち職員も元気づけられました。本校内でスクールバスが走行するとどのようになるのかイメージすることもでき、西崎のバスの運転手さんからも校内走行についていろいろ聞くことができました。

